

広報

おかがき

2005.OCTOBER

No.704

10.25



[主な内容]

平成16年度決算
第4回行政改革推進委員会
食育基本法施行



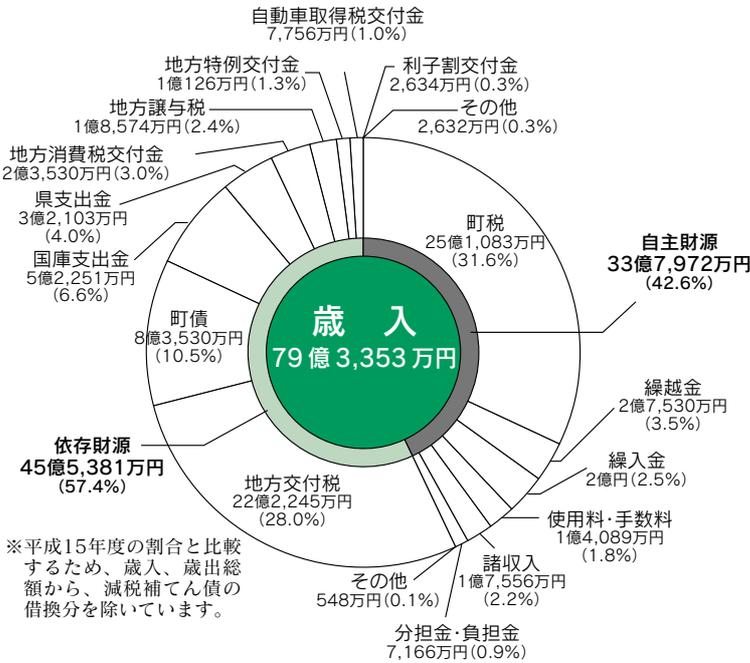
ISO14001
環境マネジメント
E 782

表紙説明は裏表紙

豊かで快適に暮らせるまちづくり —平成16年度決算—

町監査委員の審査を受け、9月の第3回岡垣町議会定例会で承認された平成16年度の決算の概要をお知らせします。

一般会計と特別会計を合わせた歳出総額は、177億2,855万円で、平成15年度と比べると0.2%増えています。なお、平成16年度決算額には、平成7・8年度に国から借りた減税補てん債の借換分4億5,970万円を含むため、これを除くと実質的には、4億1,869万円(2.4%)の減額です。



※平成15年度の割合と比較するため、歳入、歳出総額から、減税補てん債の借換分を除いています。

財政事情の悪化進む

平成16年度の一般会計決算額は、歳入が83億9,323万円、歳出が81億2,839万円で、この中には、平成7・8年度に国から借りた減税補てん債の借換分が、歳入、歳出にそれぞれ含まれており、これを除くと歳入は79億3,353万円、歳出は76億6,869万円となり、差引き約2億6,484万円の黒字ですが、ここから平成17年度に線越事業の財源として繰り越す約100万円を除き、2億6384万が実質的な黒字です。

しかし、この黒字分を平成17年度の事業費の財源としているほか、基金からの繰入れ(貯金の取り崩し)や町債(借金)で事業を行っているため、実際の町の財政状況は決して好ましい状態であるとは言えません。経常収支比率※は83・1パーセントと、平成15年度に比べ4・2ポイント上昇し、今後も経常経費は増えることが見込まれるため、経費の削減を図りながら事業効果を上げるよう努めなければなりません。

厳しい歳入の確保

【歳入】
本来、予算の執行は歳入に見合う歳出であるべきですが、ここ数年、地方税(町税)収入はほぼ横ばい

【歳入】

地方税(町税)

景気の回復の兆しは見られるものの、税収は伸び悩んでいます。家屋の新增築(約300戸)で、町税は平成15年度の水準を維持しました。

平成15年度比 4,713万円(1.9%) 増

地方交付税

国の押し勧める三位一体の改革で、交付税は減りました。

今後も交付税は削減される方向にあります。

平成15年度比 △1億799万円(△4.6%) 減

町債

臨時財政対策債の減額や、駅前情報センター建設事業(地域活性化事業債)、公営住宅建設事業(公営住宅等建設事業債)が完了したため、大幅に減りました。

平成15年度比 △2億5,600万円(△23.5%) 減

国・県支出金

保育所運営費の補助金が地方交付税に振り替わったことや、前年度の普通建設事業費に使われる補助金がなくなったため、大幅に減りました。

平成15年度比 △3億1,666万円(△27.3%) 減

線入金

安心して暮らせるまちづくりを実現するため、公共下水道設置準備基金を取り崩して財源を確保しました。

平成15年度比 4,913万円(32.6%) 増

の25億円程度です。平成16年度は、固定資産税(家屋の新增築)、軽自動車税(所有者増)が増収しましたが、法人税収が落ち込み、平成15年度に比べて4713万円(1・9%)の増加にとどまりました。

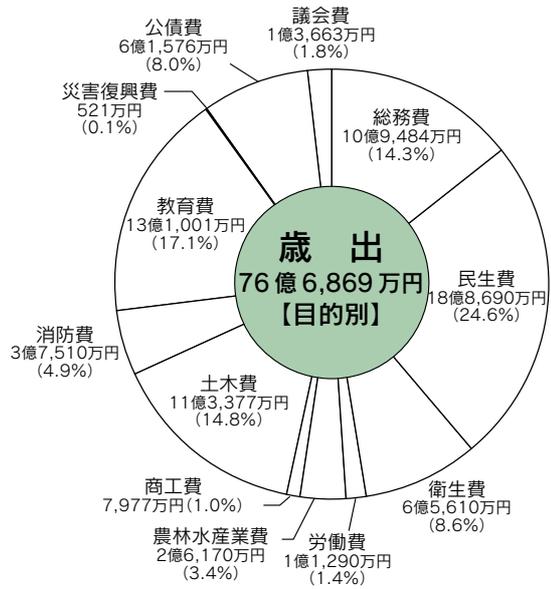
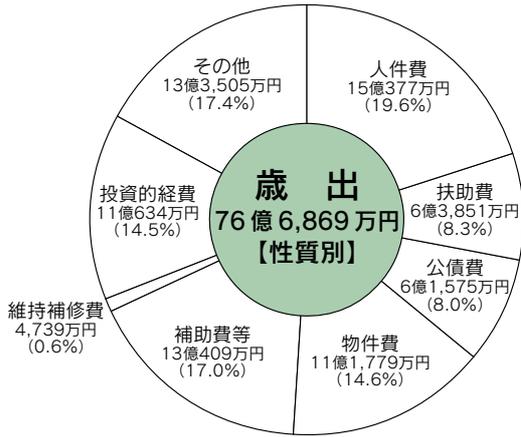
また、地方交付税は国の交付税改革で、平成15年度に比べて1億799万円(4・6%)減ったため、財源不足は町債(臨時財政対策債)を発行して補いました。

町債は、平成15年度に比べて2億5600万円(23・5%)と、大幅に減りました。これは、平成16年度には、平成15年度にあったような情報プラザ人の駅などの建設事業が縮小したためです。国・県から

の支出金(補助金など)も同様の理由で大幅に減っています。

財政状況の悪化や硬直化が進む理由として、地方交付税が減ったことが挙げられます。地方税の減少や、行政サービスが増えたことで不足した財源は、一定のルールで配分される国からの地方交付税で保障されるべきですが、ここ数年、国の厳しい財政事情を反映し、減少が続いています。

今後においても、地価が下がり続けていることや高齢化による就労人口が減ってくることなど、税収不足が予測されますが、税金の収納率の向上を図るなど歳入の確保に努めなければなりません。



【歳出】
 平成15年度に物件費などの経常経費の予算要求枠を5パーセント減らし、平成16年度もさらに5パーセントを減らしました。最小の経費で最大の効果が上げられるよう経費の節減に努め、事業の目的を達成しました。

このような中、「人と自然のやさしいハーモニー」を基本理念とする第四次総合計画に基づき、限りある財源を有効的・効率的に活用し、安全・安心のまちづくりや少子高齢化への対応、教育環境整備などに取り組みました。

主なものとして、中学校での給

【歳出】
人件費
 職員や議員などの給与や報酬は平成15年度の水準です。退職者数が減ったため、全体としては減っています。
 平成15年度比 $\Delta 4,652$ 万円($\Delta 3.0\%$) (減)

扶助費
 児童手当の対象年齢の引き上げや、障害者の支援費や高齢化の進行に伴い、年々増える傾向にあります。
 平成15年比 $5,747$ 万円(9.9%) (増)

公債費
 施設や道路整備のために借り入れた、町の借金の元金と利子の返済は前年度の水準です。岡垣町の公債費の負担割合は比較的良好です。
 平成15年度比 $\Delta 283$ 万円($\Delta 0.5\%$) (減)

物件費
 施設を快適に利用するための維持管理費や備品購入費などです。施設の新築や老朽化のため増えました。
 平成15年度比 $7,266$ 万円(7.0%) (増)

補助費など
 ごみ・し尿処理などを行う遠賀・中間広域行政事務組合への負担金や、岡垣町社会福祉協議会への補助金が増加しましたが、遠賀郡四町合併協議会負担金や夏まつり(花火大会)補助金を廃止したため全体としては微増にとどまりました。
 平成15年度比 642 万円(0.5%) (増)

維持補修費
 施設の老朽化で維持補修費は年々増える傾向にあります。
 平成15年度比 882 万円(22.9%) (増)

投資的経費
 平成15年度に大型建設事業が完了したため、大幅な減額です。平成16年度に、中学校給食施設整備事業、宿泊研修施設整備事業、交通施設バリアフリー設備事業が行われました。
 平成15年度比 $\Delta 6$ 億225万円($\Delta 35.2\%$) (減)

その他
 高齢化に伴い、介護保険広域連合への繰出金が増加しました。下水道事業を行う公共下水道事業特別会計などの繰出金は減りました。
 平成15年度比 $5,370$ 万円(4.2%) (増)

食実施のための学校給食施設(教育費)や、青少年が社会生活を営むうえで必要な自主性・協調性を身につける場としてふれあい宿泊研修施設若潮荘(教育費)を整備し、障害者や高齢者のための公共バリアフリー事業として、海老津駅構内のエレベーター設置費用(総務費)を負担しました。

また、児童福祉施設こども未来館でも、児童の個別や集団指導、子育てサークル・ボランティア育成支援などの児童福祉の向上を目指した事業(民生費)を展開しました。このほか、災害に強いまちづくり実現のため、地震などの災害に備えた非常食の購入、さらに住

※経常収支比率 町の財政状況を表す指標の一つ。町税や地方交付税などの毎年決まって入ってくる収入のうち、人件費や公債費、扶助費などのように必ず支出しなければならない経費(義務的な経常経費)がどれくらいの割合を占めるかを示す。この数値が低いほど臨時的・突発的な支出に対応することができ、高いほど財政に余裕がないと言われている。一般的に70~80%が望ましいとされているが、平成16年度決算では、政令市を除く県内83市町村のうち82団体が80%を越え、このうち64市町村が90%を越えている。

民の防災意識の高揚とじん速な避難行動のための防災マップの作成、火災に備えた防火水槽の設置事業(消防費)などを行いました。

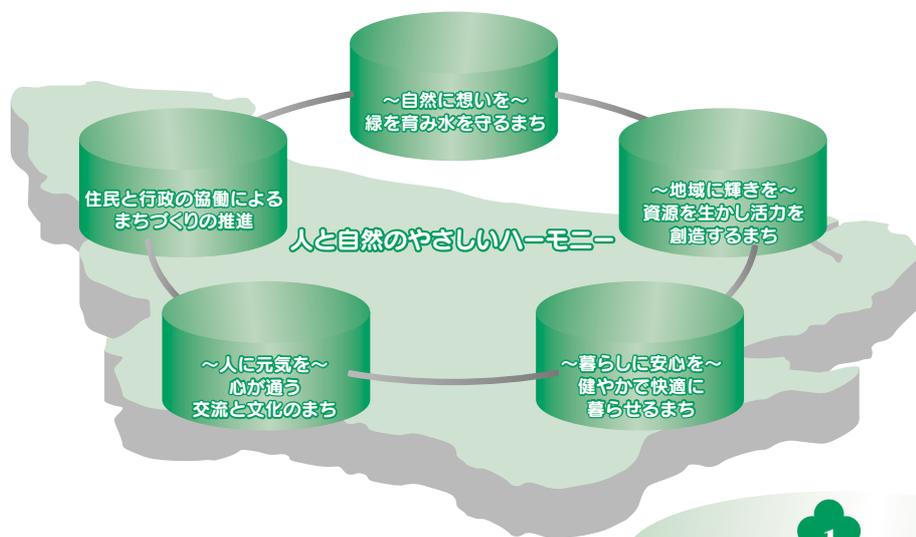
の主な事業

町では「人と自然のやさしいハーモニー」を基本理念に、平成22年を目標年度とする第四次総合計画に掲げる将来像実現を目指しています。総合計画は今後のまちづくりを進めていくための基本となり、最も上位に位置付けられる総合的な計画です。この計画のなかで、平成13年度から平成17年度までの5年間を前期基本計画として、各施策に計画的に取り組んでいます。総合計画では、4つのまちづくりの将来像を定めて

います。また、これら4つの将来像を実現するために、住民との協働によるまちづくりを推進することを5つめの柱と位置付けています

後期基本計画の4年目にあたる平成16年度を終えたところで、計画していた目標の約90パーセントの事業に着手しています。

平成16年度に取り組んだ主な事業を紹介します。



2. ～地域に輝きを～ 資源を生かし活力を創造するまち

地勢、歴史、文化、自然を生かした地域の振興を図るために、中心市街地の活性化や農漁業の振興などのために、次のような事業を実施しました。

～地域に輝きを～

中山間地域等直接支払制度交付事業	1,064万円
農業用水路整備事業(町内40箇所)	2277万円
漁業振興事業	573万円
商工会補助金(プレミアム商品券など)	610万円
商工業者制度融資資金保証料補助金	256万円
JR海老津駅南側開発基本構想策定業務	800万円
ため池整備事業(花木の前溜池)	1,936万円
情報プラザ運営事業	4,287万円
県営ほ場整備事業(元松原地区など)	5,086万円

1. ～自然に想いを～ 緑を育み水を守るまち

町の豊かな自然環境を保全、特に町の自然環境のシンボルである三里松原や海岸線の環境を守り、良好な状態で次世代に引き継ぐための取り組みや、良質な水資源の活用などを進めるために、次のような事業を実施しました。

小型浄化槽設置整備事業	663万円
生ごみ処理機購入補助金	100万円
資源物回収活動奨励金交付事業	719万円
ごみ処理施設負担金(広域組合)	2億4,570万円
し尿処理施設負担金(広域組合)	1億4,354万円
火葬場施設負担金(広域組合)	1,146万円
ISO環境マネジメント認証取得事業	88万円
自然環境映像化事業	561万円
児童自然体験学習事業	60万円
三里松原松くい虫航空防除事業	1,333万円
都市公園改修・維持補修事業	791万円
排水路改良工事(上海老津他11箇所)	9,446万円
三吉団地水洗化事業	1,790万円

平成16年度



～人に元気を～ 心が通う交流と文化のまち

個人の創造性が生き生きと発揮できる環境をつくり、地域を支える元気な人を育てるために、文化交流拠点施設や教育環境の充実を目指し、次のような事業に取り組みました。

岡垣サンリーアイ施設管理運営事業	2億7,178万円
青少年健全育成事業 (青年の主張大会、少年少女音楽祭ほか)	100万円
豊かな心育成推進事業	150万円
小学校英会話講師招へい事業	327万円
小・中学校給食民間委託事業	3,271万円
小学校ランチルーム整備事業(海老津小)	949万円
中学生海外ホームステイ事業	876万円
中学校給食施設整備事業	3億1,921万円
通学合宿「夢の体験塾」事業	166万円
公民館講座事業	592万円
町民文化祭補助金	200万円
宿泊研修施設整備事業	4,398万円
近代化遺産(赤レンガ橋りょう)保存事業	199万円
国民文化祭地域文化事業	350万円
友田遺跡群発掘調査事業	1,000万円
まつり岡垣・春まつり補助金	810万円
放課後児童健全育成(学童保育)事業	2,698万円
男女共同参画事業	99万円
シルバー人材センター補助金	2,200万円
人権擁護啓発事業	353万円



住民と行政の協働による まちづくりの推進

事務管理の効率化、行財政の健全運営や情報公開の充実、住民参画行政の推進などを進めるため、次のような事業に取り組みました。

電子計算機管理業務	8,791万円
庁舎設備関連工事	222万円
コミュニティ活動支援事業	274万円
職員研修事業	243万円
合併協議会事業	159万円
構造改革プログラム※策定事業	30万円

※構造改革プログラムは地方分権の推進や地方行財政改革など地方自治体を取り巻く環境の変化を乗り越え、政策的にも財政的にも継続して自立する地方自治体となるために、自治体「運営」から「経営」への転換を基本理念とするものです。



～暮らしに安心を～ 健やかで快適に暮らせるまち

生活の基礎となる交通基盤の整備や良好な住環境の創出、災害に強い安全なまちを目指すとともに、誰もが幸せな生活ができるように、高齢者や障害者の生活支援や在宅サービスの提供、健康づくりや子育て支援などの充実を目指し、次のような事業を実施しました。

介護予防・生活支援対策事業	1,285万円
在宅介護支援センター運営費	2,422万円
社会福祉協議会補助金	5,506万円
老人保護措置費(養護老人ホーム)	3,422万円
身体障害者施設訓練等支援事業	3,182万円
身体障害(児)者居宅生活支援事業	1,188万円
知的障害者施設訓練等支援事業	1億4,095万円
知的障害者居宅生活支援事業	2,174万円
介護保険広域連合等負担金	3億20万円
保育所運営事業	1億8,066万円
こども未来館施設運営費	2,024万円
児童手当事業	1億2,072万円
母子衛生事業(乳幼児・妊婦健診)	565万円
健康対策事業(各種検診)	4,079万円
老人憩の家管理運営事業	1,644万円
広報・映像広報作成・放映事業	766万円
街路整備事業(海老津・源十郎線)	2億298万円
交通安全施設(道路反射鏡等)整備事業	749万円
町単道路改良事業	5,121万円
海老津駅構内バリアフリー化事業	2,270万円
路線バス運行業務委託事業	1,083万円
公共交通体系整備事業	490万円
防災マップ作成事業	71万円
消防施設整備(防火水槽設置等)事業	982万円
消防施設負担金(広域組合)	3億3,100万円
防犯灯設置事業	592万円
住居表示事業	1,050万円



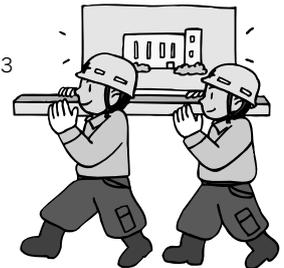
各種会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計 (一般会計実質)	83億9,323万円 (79億3,353万円)	81億2,839万円 (76億6,869万円)	2億6,484万円 (2億6,484万円)
特別会計	87億2,357万円	86億6,445万円	5,912万円
国民健康保険事業	27億9,594万円	29億1,439万円	△1億1,845万円
老人保健事業	36億8,809万円	36億8,117万円	692万円
住宅新築資金等貸付事業	355万円	480万円	△125万円
公共下水道事業	20億4,137万円	19億 154万円	1億3,983万円
農業及び漁業集落排水事業	1億9,462万円	1億6,255万円	3,207万円
水道事業会計	8億1,026万円	9億3,571万円	△1億2,545万円
収益的収支	5億2,324万円	4億5,668万円	6,656万円
資本的収支	2億8,702万円	4億7,903万円	△1億9,201万円
合計	179億2,706万円	177億2,855万円	1億9,851万円

※1

※2

※3



※1・2 歳入歳出不足額は、翌年度の歳入を繰り上げて歳入不足を補てんしています。

※3 資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、現年度分損益勘定留保資金、消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てんしています。



基金(貯金)の状況

		平成16年度	平成15年度	一人当たりの貯金
積立基金	財政調整基金	24億5,093万円	24億5,088万円	7万7,333円
	減債基金	5億 982万円	5億 981万円	1万6,086円
	退職準備基金	6億6,375万円	6億1,370万円	2万 943円
	町営住宅建設管理基金	2億8,719万円	2億8,715万円	9,062円
	公の施設整備基金	4,518万円	4,517万円	1,426円
	公共下水道設置準備基金	8億6,960万円	10億6,939万円	2万7,438円
	ふるさとづくり基金	2億 66万円	2億 56万円	6,331円
	福祉基金	4億9,538万円	4億9,518万円	1万5,631円
	埋蔵文化財発掘調査受託事業基金	53万円	53万円	17円
	保養施設「臨海荘」基金	2,664万円	2,663万円	840円
	ふるさと・水と土保全対策基金	1,067万円	1,067万円	337円
定額運用基金	土地開発基金	3億 795万円	3億 790万円	9,717円
	国民健康保険出産資金基金	240万円	240万円	76円
	国民健康保険高額療養貸付基金	400万円	400万円	126円
合計	58億7,470万円	60億2,397万円	18万5,363円	



地方債(借金)の状況

	平成16年度	平成15年度	一人当たりの借金
一般公共事業債	3億6,491万円	3億8,483万円	1万1,514円
一般単独事業債	11億9,243万円	13億7,610万円	3万7,624円
公営住宅建設事業債	1億8,834万円	2億 7万円	5,943円
義務教育施設整備事業債	7億5,917万円	7億9,314万円	2万3,954円
災害復旧事業債	1,013万円	1,330万円	320円
地域改善対策特定事業債	878万円	1,653万円	277円
財源対策債	2億1,809万円	2億2,293万円	6,881円
減税補てん債	7億6,324万円	7億7,079万円	2万4,082円
臨時税収補てん債	1億1,056万円	1億1,789万円	3,488円
臨時財政対策債	15億9,710万円	11億2,240万円	5万 393円
その他	1億7,596万円	5,768万円	5,552円
合計	53億8,871万円	50億7,566万円	17万 28円



問い合わせ
総務課へ

※一人当たりの貯金・借金額は、平成17年3月31日現在の人口3万1,693人で計算しています

食育基本法 が施行され ました

食育基本法とは

「健全な食生活を実践する人間を育てる」ことを基本理念に、2年越しの国会審議を経て成立した法律(平成17年7月15日施行)です。今後は、内閣府に食育推進会議を設置して、食育推進の指針となる基本計画を策定することになっています。

これを受けて都道府県や市町村でも、地域や学校、家庭、生産者らと共に食育推進運動を展開することになります(食育推進会議が食育推進基本計画を作ります)。

「食育」って何？

私たちの食生活は、生活習慣の多様化などで大きく変化し、栄養の偏り、不規則な食事など、さまざまな問題が生じていて、健全な食生活を取り戻して行くことが必要です。

法律の中では食育を次のように説明しています。

- 1 生きる上での基本であって、知育や徳育、体育の基礎となるべきもの
- 2 さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を取得し、健全な食生活を実践できる人間を育てること

法律がつくられた訳は？

- 1 食を大切にできる心の欠如
- 2 栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加
- 3 肥満や生活習慣病(がん、糖尿病など)の増加
- 4 過度の痩身志向
- 5 食の安全上の問題の発生
- 6 食の海外への依存
- 7 伝統ある食文化の喪失

こうした状況は、個人の問題というだけでなく、国全体の社会問題として放置しておくわけにはいかず、具体的な対策として「食」を強力に推進するための法律が制定されました。

食育

「食育」の起源は？

食育という言葉は、新しくできた言葉ではなく、明治31年の食養生の指南書『食物養生法』(石塚左玄著)や明治36年の小説『食道楽』の中で用いられたと言われていています。どちらも知育や体育などを支える基盤として食育の重要性を強調されたようですが、その言葉や趣旨が普及することはありませんでした。

1990年代に入って国の関係省庁が進める施策の中で使われるようになり、食育という言葉が広く使用されるようになりました。

岡垣町の食育の 取り組みは？

岡垣町では、平成17年度から学校を中心とした食育推進事業に取り組むため、研究実践校として、岡垣東中学校(給食を中心)と吉木小学校(食と歯「歯肉」・心の健康など)の2校で調査や実践的研究を行っています。また、実践協力校として、内浦小学校(食と運動量・生活リズムの形成など)でも調査や実践的研究を行います。

こうした岡垣町の取り組み状況は、今後「広報おかがき」などでお知らせします。

問い合わせ 教育総務課へ



第4回行政改革推進委員会が

開かれました

岡垣町行政改革推進委員会の4回目の会議が9月22日に岡垣町役場で行われ、前回で提案された5項目の審議と新たに4項目が提案され、協議されました。

第3回委員会で提案された項目

第3回委員会で事務局が提案した項目を審議し、委員会としての方向性を確認しました。

新たな組織機構の構築

委員の主な意見

◆役場の課の連携を強化して、住民サービスの向上に努めてほしい。

委員会としての方向性

行財政構造改革の実現に向けて高い行動力を持ち、住民との協働に向けた政策を推進する組織機構づくりを進めることを確認しました。

定員適正化計画

委員の主な意見

◆大幅な職員削減が予測される

が、関係機関との協議を十分に行うこと。

委員会としての方向性

今後10年間で大幅な定員が削減される計画ですが、住民サービスに支障を出さないために職員の能力向上、事務事業の見直し、OA化による事務効率の向上を図ることを確認しました。また地方分権による事務移譲にも弾力的に対応することを確認しました。

執務時間等の改正

委員会としての方向性

職員の1日の執務時間を8時間として、役場の開庁時間を延長することを確認しました。

フレックスタイムの導入

委員会としての方向性

検証の結果、地方公務員法に抵触するため、现阶段ではフレック

スタイム制度の導入はできないことを確認しました。

職員応援派遣制度の導入

委員の主な意見

◆専門的な職員を育成するのではなく、計画的に人事異動を行うことで、多くの部署に対応できる人材を育成し、応援派遣制度に活かして欲しい。

◆応援派遣された職員がすぐに対応するためには、職場ごとに業務マニュアルを整備しておくべきだ。

委員会としての方向性

災害などの突発的な事態や一時的に職員の対応が必要な場合は、職員が組織の枠を越えて、応援できる制度を導入することが確認されました。

今回提案された項目

今回の委員会では4項目を新たに提案しました。第5回委員会での方向性の確認が行われます。

出前講座の充実

出前講座のメニュー・実施時間・申込方法などを見直し、利用しやすい制度にすることと、おかがき人財百科のデータ更新を毎年行い、検索しやすいように変更することが説明されました。

委員の主な意見

◆出前講座は行政と住民が対話する場として有効な手段であり、講師となる職員の能力を高める取り組みなので、さらに充実させてほしい。

◆10人以下の少人数でも出前講座を実施して、高齢者から若年層まで幅広い世代を対象としたメニューづくりに努めてほしい。

◆出前講座は将来的にはNPO団体などに委託し、住民と協働しながら実施すべきだ。

◆人財百科は、登録している人材のデータ更新が遅れているので有効に機能していない。地域の人材を掘り起こして登録し、行政が調整しながら良い制度にしてほしい。

新規目的税の検証

公平性・中立性を損なわないように町税の確保に努めるため、現在課税している町税と新規目的税

の検証について説明されました。町税の税率改正や新規目的税の導入は住民生活に与える影響が大きく、最終的な財政計画で、改めて見直しの必要性を検証することが提案されました。

委員の主な意見

◆行政として歳出削減に努力する姿がなければ、町税の改定は住民の理解が得られない。行財政

改革に取り組み、どうしても財源不足が生じる場合に税の改定を検討すべきだ。

◆全体的に歳入が不足しているから、新規目的税を課税して財源を確保するという考え方では、何にいくら使われたのかわからない。新規目的税を課税するならば、課税目的を明確にして、限られた支出にすべきだろう。



◆新規目的税の導入は難しいが、

三里松原の豊かな自然は町民としても将来的に守りたい財産だ。その財産を守るために課税するのであれば、多くの町民が納得できるものとして検討する価値はある。

町有財産の売却による 歳入確保への取り組み

町が保有している財産のうち、利用予定のない土地を一般競争入札で売却することで、歳入確保と維持管理経費の縮減を図る取り組みを行うことと、売却収入は基金へ積み立て将来的に有効活用することが説明されました。

委員の主な意見

◆町有財産を売却する場合には、売却予定地の近隣住民も入札に参加できるように配慮すること。

手当・補助金の改定

行財政構造改革を進めるためには、まず行政から前例を打破する取り組みが必要であるため特殊勤務手当・通勤手当などの職員手当や職員互助会の補助金の検証を行い、改定する方向を示しました。

委員の主な意見

◆職員手当の改定は国が示してい

る方向性に合わせて廃止や改善の検討をすべきだ。

◆職員数が減り、賃金も減ると労働者としての意欲を維持することが難しくなるので、意欲低下を起さないように配慮することも必要だろう。

問い合わせ 企画政策室へ

会議録の公開

行政改革推進委員会の会議録は、岡垣町公式ホームページで公開しています。

岡垣町公式ホームページアドレス
<http://www.town.okagaki.fu.kuoka.jp/>

行政改革推進委員会とは

行財政構造改革プログラムを策定するにあたり、住民や学識経験者の意見を広く聴くために設置された委員会です。

委員会では、町長から意見を求められた構造改革プログラム案について協議し、最終的に答申を提出します。

町長はこの答申を踏まえて、議会と協議を行い、構造改革プログラムを策定します。

まちかどZOOM UP ズームアップ

交通事故がない町に

9/28秋の交通安全街頭キャンペーン

9月21日から30日の秋の交通安全県民運動期間中の9月28日に、岡垣サンリーアイ前などで交通安全街頭キャンペーンを行いました。

折尾警察署、折尾交通安全協会、岡垣町交通安全推進協議会、岡垣町交通安全指導員のみなさんと連携し、通行中のドライバーや買い物客に、啓発ビラや安全グッズなどを配布し、交通事故防止を呼び掛けました。



職場体験中学生が取材

9/8ゲートボール連盟・教育長杯(総合グラウンド)

役場地域づくり課に職場体験に来た岡垣中学校2年生の川原拓也さんと俵口紗季さんが、ゲートボールの教育長杯を取材しました。なれないカメラに苦労しながら、何度もシャッターを押しました。

俵口さんが取材した、東山田Aチームの松田研一さ

んは、「最高でした。練習が身を結びました。健康にはゲートボールが1番」と話し、川原くんが取材した、山田峠Bチームの加藤好子さんは、「今日は暑くなくて風もあってちょうど良い天気で良かったです」と話してくれました。



▲優勝した西高陽チームと、俵口さん(写真左)と川原くん(写真右)



意見書が手渡されました

9/12資産等報告書などに対する意見書が提出

町長や助役、教育長、岡垣町議会議員の平成17年度資産等報告書などが、岡垣町政治倫理条例に基づいて、6月15日に町長から岡垣町政治倫理審査会へ提出されました。

同審査会では、記載事項の正確性などを4回の会議を経て審査し、結果を意見書として9月12日に町長へ提出しました。

この意見書と資産報告書は、開庁日の午前9時から午後4時まで企画政策室で閲覧できます。



▲岡垣町政治倫理審査会福島会長から樋高町長へ意見書が提出されました

楽しもう、国々の文化

10/1 インターナショナル・デイ(中央公民館)

小中学生30人、外国人10人が参加しました。国際交流員のアドリアナさんや外国語指導助手のトーニさんと一緒に、オーストラリアやベトナム、台湾、アメリカなどいろいろな国のゲームをしたり、料理を作ってみんなで食べたり、外国人と英語で会話したりして、各国の文化を体験しました。

参加した子どもたちからは、「外国人とたくさん遊べて楽しかった」「新しいことを学びました」などの感想が聞かれ、笑顔でいっぱいの日でした。



▲ ゲームや料理で楽しい時間を過ごしました

親も子どももイキイキと

9/22 第3期女性懇話会発足

女性懇話会は、男女共同参画社会の実現に向けて調査研究し、女性の持つ視点を町政に反映させ、活動を通じて人材育成を図ることを目的として設置されています。

9月22日に第1回目の会議が行われ、町長から委嘱書が手渡されました。委員7人で、「子育てしやすいまちづくり」をテーマに、研究に取り組んでいます。

届け、わたしたちの思い

9/23第13回青少年の主張大会(岡垣サンリーアイ)

今年の発表者は小学生5人、中学生10人、青年1人の合計16人で、家族や友達など身近な人々のこと、ボランティアに参加したときのこと、環境問題など、日ごろ考えていることを発表しました。また、アトラクションとして、ドイツに音楽留学していた村上哲也さん(手野区)がトランペットを演奏し、その腕前を披露しました。

今回発表したみなさんが、この大会での経験を生かし、今後も学校や職場、地域で活躍されることを願っています。



▲緊張しながらも最後までしっかり発表しました



▲写真左前から大庭委員、松本委員、藤原委員、樋高町長、坂元委員、中山委員、左後から有川委員、神田委員

楽しい稲作体験

8/28棚田オーナー稲刈り(原区)

棚田オーナー約30人が原地区で稲刈りをしました。原棚田保存会との交流会では、新米のおにぎりや田舎料理をほおばりながら、収穫の喜びを分かち合いました。

参加者は、「稲刈りは腰が痛くて大変でしたが、みなさんとおしゃべりしながら刈っていると、時間が早く感じました」と感想を話してくれました。

原棚田保存会からは、「これからもこの稲作体験を通じて、都市と農村との交流を図り、地元で採れた農産物の安全性、水田の持つ多面的機能など少しでも多くの人に知ってもらい、地元で採れた農産物の販売拡大につなげていきたい」と話してくれました。





参加する人も読む人もみんな友達。このコーナーでひとつになって楽しもう！「どくしゃの私書箱」は、そんな願いを込めた読者のページです。楽しかったこと、悲しかったことから地域の活動まで、また、イラスト・4コマまんが・俳句・川柳などの作品もお待ちしています。

応募先／〒811-4233岡垣町野間1丁目1番1号岡垣町役場地域づくり課広報「どくしゃの私書箱」係
 ※住所・氏名(紙上匿名可)・年齢・電話番号をお忘れなく

余命を託す

川原 方人

田乾し期の堰はポンプも止りゐて水番のごと青鷺の立つ
 はかなさは畳める翅に秘めてゐむ糸蜻蛉午後をひっそりとゐる
 曙畑の老婆が唄ふ戦時歌謡通りすがりてしばし聴き入る
 台風の日に入れるらしパソコンに博多の空の夕焼け映る
 乳垂野に白鷺帰りきてあそぶ台風一過の涼風に立つ
 年寄れる患者の多き歯科医院時折医師の大聲ひびく
 馴染まねど余命を託す入歯とふこの無機体を念入れて洗ふ
 溜め池の底の赤土見えそめぬファイア・ストームの友らみな亡く

山田校区の子ども防犯講演会



▲熱心に講演を聞く活動参加のみなさん

山田校区の子ども見守り活動は昨年スタートし、約1000人の地域のみなさんの参加を得て、子どもの登下校の見守りを行っています。

10月2日にはこの活動の一環として、山田小学校体育館で、折尾警察署による防犯講演会を行いました。約150人が参加し、子どもに対する犯罪の手口や実態、日ごろの心構えや対策などの説明を聞きました。

これを機会に、活動の輪がますます広がっていくことを願っています。

【写真と原稿は山田育成会事務局長の永淵さんの提供】



青嶺岡垣俳句会

改築の寺の槌音秋澄めり

大村 照子

打ち上げし鉦鎌ひかる秋彼岸

岩崎 要子

六道の風ふいてゐる花野かな

岸原 邦代

出城跡鳴き合つてゐる昼ちちろ

近藤 笑香

木綿間俳句会

夕蝉や外つ国よりの子の便り

竹ノ下静子

新米を送ると電話ありにけり

貞茹 文枝

水音にまぎれて鳴ける虫なりし

杉山久美子

笠は背にはねて三味弾く風の盆

千々和恵美子

サンリーアイ俳句会(昼の部)

偶さかに通る近道紅芙蓉

矢野 博

はてしなき風紋に酔ふ浜の秋

石田 耕

体育協会の各連盟がボランティアで奮闘

9月13日に登山連盟が登山道整備を行い、湯川山から城山にぬける登山道のゴミを拾い、登りにくい場所には杭を打ってロープを張り、立派な登山道にしました。

9月17日にはテコンドー連盟が、サンリーアイ周辺から武道館に向けてのごみ拾いをしました。

9月18日には少年軟式野球連盟の子どもたちが、松ヶ台グラウンドの除草作業を行いました。

ほかにも、ソフトボール連盟が町民総合グラウンドの小石拾いをしたり、剣道連盟と柔道連盟は毎月武道館周辺の除草をしたりと、日ごろお世話になっている会場の清掃などに大いに協力しています。

【写真と原稿は岡垣町体育協会の提供】



岡垣東中生徒、むなかたおどってん祭に出場



9月23日に、青少年の健全育成と地域振興を目的とした第7回むなかたおどってん祭が開催され、岡垣東中学校2年生応援団チームが初めて出場しました。この催しには、子どもから大人まで県内外から約30団体が参加し、熱い演舞(おどり)を披露しました。演舞はくりえいと宗像、旧唐津街道赤間宿、宗像大社で3回披露され、岡垣東中学校の生徒も、日ごろの練習で鍛えた表現力を、思う存分発揮することができました。

【写真と原稿は岡垣東中学校の古田教頭の提供】

蝸や窓辺に開く新刊書

井村 晴代

家ごとに小橋のありて柿の秋

横尾 淑子

サンリーアイ俳句会(夜の部)

柞径沢の水音曲り来る

力丸ツヤ子

母の手に柚子の香りの握り飯

小田 定紀

山稜の海に傾れて星月夜

木村 守

七盛の薄き臺石秋の潮

川原 和子

岡垣乳垂俳句会

秋簾吊りて亡き妻まぶしからず

俵口 勝美

野仏にあづけ忘れし女郎花

田中 久子

釣舟に釣人ひとり秋すすむ

寺田タツ子

稜線に細き月のせ露の宿

外村 次子

おしらせ

NEWS SPOT

役場・教育委員会	☎282-1211
情報プラザ人の駅	☎281-2005
こども未来館	☎281-5501
東部公民館	☎282-0035
中央公民館	☎282-0162
西部公民館	☎282-7476
町民武道館	☎282-6111
岡垣サンリーアイ	☎282-1515
社会福祉協議会	☎283-2940
シルバー人材センター	☎282-4688
いこいの里在宅介護支援センター	☎283-0033
岡垣在宅介護支援センター	☎282-5167
岡垣東部在宅支援センター	☎282-5103

岡垣町公式ホームページアドレス
<http://www.town.okagaki.fukuoka.jp>
 まちの情報や過去の広報おかがき
 などを見ることができます

お知らせ

ご存じですか 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満のある人は検察審査会に相談してください。相談や申し立ての費用は無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権のある人の中から、くじで選ばれた11人の審査員が、検察庁から記録を取り寄せて、裁判にかけた方がよいかどうかを審査します。審査員に選ばれたときには、国民の代表として協力してください。
問い合わせ 小倉検察審査会事務

局 ☎561-3431へ

あなたにす 火のあるくまの 見はり番

11月9日から15日の7日間は、秋の全国火災予防運動期間です。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防思想の1層の普及を図ることで火災の発生を防止し、尊い生命・財産を守ることを目的としています。

町では、防火に対する意識の高揚を図るため、この期間中、午前7時と午後7時に約30秒間サイレンを鳴らします。火災と間違わないよう注意してください。
問い合わせ 総務課へ

年末調整説明会

対象者には、事前に案内文書と説明資料を郵送しますので、当日

子どもの予防接種

子どもの定期予防接種の指定医療機関を追加しました。

医療機関名 遠賀中間医師会病院
対象の予防接種 BCG、三種混合、二種混合、麻疹、風疹、日本脳炎
接種日 毎週月・水・金曜日午後2時～2時30分受付(要予約)
問い合わせ こども未来課へ



催し

SOHOHALL2005

自宅や小規模事務所でパソコンなどを活用して、企業からの業務を請け負う個人や小規模法人を支援する催しです。創業希望者・発注企業・SOHO事業者などの交流、商談の促進を図ります。

とき 11月10日(木)正午～午後5時

ところ エルガーラホール(福岡市中央区)

問い合わせ 福岡SOHOサポートセンター ☎092-781-2011へ

再生品展示販売

とき 11月7日(月)～11月13日(日) 午前9時～午後4時30分 ※13日(日)は午前11時30分まで

ところ 中間・遠賀リサイクルプラザ(中間市)
品目 タンス・食器棚・テーブルなど約百六十点

対象 遠賀郡・中間市在住者
抽選日 11月13日(日)受付終了後
 ※当選者にははがきで通知

搬出期間 抽選終了後～11月19日
(土) ※各自で搬出

申し込み 期間中にリサイクルプラザへ※申込多数時は抽選
問い合わせ 中間・遠賀リサイクルプラザ ☎245-5374へ

遠賀・中間農業祭

遠賀・中間地域で採れた新鮮な野菜・果物や苗物の販売、チャリティーバザーなど内容盛りだくさんです。

とき 11月20日(日)午前9時30分～午後3時

ところ 芦屋競艇場
問い合わせ 農林水産課へ



40周年記念みどり園まつり

バザー、ステージ(園生発表・うえはら静シヨール・バナナ叩き売り、ほか)、お楽しみ大抽選会などを行います。

とき 11月13日(日)午前10時～午後3時

ところ みどり園(芦屋町)

問い合わせ 知的障害者授産施設 みどり園 ☎223-3311へ

恵の家文化祭

手芸、生花、美術など、利用者の作品を展示します。

とき 11月1日(火)～7日(月)

ところ いこいの里
問い合わせ 恵の家 ☎282-0021へ

就職活動を応援します

大学・短大・高専・専修学校・公共職業能力開発施設を平成18年3月に卒業する人(平成17年3月卒業の未就職者を含む)を対象にした合同会社面談会を開催します。

とき 11月15日(火)正午～午後4時30分

ところ 九電記念体育館(福岡市中央区)

問い合わせ 福岡県労働政策課 ☎092-643-3592へ

講座

保育サポーター養成講座

とき 11月30日(水)～12月2日(金)の間で3日間(12時間程度)

ところ 福岡市立婦人会館(福岡市中央区)

受講料 二千五百円(テキストなど)

対象 子育て経験のある人や、

保育士有資格者で保育サポーターとして活動のできる人

申し込み・問い合わせ 11月10日(木)までに21世紀職業財団福岡事務所 ☎092-431-7701へ

創作工房人の駅 つくってみよう!カレンダー

運動会や旅行などの思い出の写真をカレンダーにします。新年のプレゼントや記念にしましょう。

とき 11月12日(土)〇1回目〓午前10時～正午〇2回目〓午後2時～4時

参加費 無料
持ってくるもの 写真か画像データ

申し込み 当日
問い合わせ 情報プラザ人の駅へ

町民文化祭

作品展

とき 11月11日(金) 午後1時～5時
12日(土)・13日(日) 午前9時～午後5時
14日(月) 午前9時～午後3時

ところ ウェブアリーナ

音楽

とき 11月12日(土)午前10時～正午

ところ 岡垣サンリーアイハミングホール

カラオケ

とき 11月12日(土)午後1時～4時

ところ 岡垣サンリーアイハミングホール

芸能祭

とき 11月13日(日) 午前10時～午後4時

ところ 岡垣サンリーアイハミングホール

※2階に食生活改善推進会・茶会のコーナーもあります

社交ダンス

とき 11月13日(日) 午後6時30～午後10時

ところ 中央公民館
※誰でも自由に参加できます

問い合わせ
町民文化祭実行委員会事務局
☎282-2277へ

募 集

均等推進企業表彰

厚生労働省では、女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取り組みを積極的に進めている企業を表彰しています。

女性の採用拡大や職域拡大、管理職登用、職場環境・職場風土の改善のいづれかに取り組んでいる企業があれば応募してください。
応募・問い合わせ 11月30日(水)までに福岡労働局雇用均等室 ☎092・411・4894へ

元気を取り戻すために

不登校・ひきこもりへの理解を深め、回復へのイメージを持つ機会とするために研修会を行います。

とき 11月7日(月)午後2時

ところ 福岡県精神保健福祉センター(春日市)

対象 不登校・ひきこもりの人とその家族、関心のある人など

費用 無料

申し込み・問い合わせ 11月4日(金)までに福岡県精神保健福祉セン

相 談

援護業務移動相談

とき 11月21日(月)

受付時間 午前10時～午後1時

ところ 福岡県八幡総合庁舎(八幡西区)

対象地域 北九州市・中間市・遠賀郡

相談内容

- 旧軍人などの恩給
- 戦傷病者に対する援護
- 戦没者等の遺族に対する援護
- その他援護業務全般(補装具の受付業務は除く)

問い合わせ 福岡県保健福祉部 国保・援護課 ☎092・643・3309へ

年金の相談は年金ダイヤル

10月31日から年金について相談できます。

【年金請求などの年金相談】

☎0570・05・1165

【年金を受けている人の年金相談】

☎0570・07・1165

受付時間 午前8時30分～午後5

ター ☎092・5827500へ

時
問い合わせ 住民課へ

働く人のなんでも労働相談

長引く不況下、解雇・賃金未払いやセクハラといった悩みがあれば相談できます。予約不要・秘密

厳守・無料です。
とき・ところ

○11月11日(金)午後2時～7時北九州市立子供館(八幡西区)

○11月22日(火)午後3時から8時ウエルとばた(戸畑区)

問い合わせ 北九州労働福祉事務所 ☎592・3516へ

暴力を追放しよう！

第14回暴力追放福岡県民大会

とき 11月16日(水)午後2時～4時
ところ 北九州芸術劇場(小倉北区リバーウォーク北九州内)
内容 ○式典(暴追功労者表彰など)

○特別講演「みんなでスクラム 民暴排除」

講師 日弁連民暴対策委員会委員長 北川恒久弁護士

暴力被害集中相談

暴力団などによる暴力の被害などの相談ができます。

とき 11月19日(土)午前10時～午後4時
○福岡地区 福岡県暴力追放運動推進センター(福岡県吉塚合同庁舎・福岡市東区)
相談電話 ☎092-651-8938
○北九州地区 北九州市民事暴力相談センター(北九州市役所・小倉北区)
相談電話 ☎582-2140

問い合わせ

(財)福岡県暴力追放運動推進センター ☎092-651-8938
福岡県警察本部暴排係 ☎092-641-4141へ

スポーツ・文化

ペタंक大会に

参加しませんか

とき 11月20日(日)午前10時～
ところ 町民総合グラウンド
対象 町内在住の小学校4年生以上(3人で1チーム)
申し込み 役場総合案内・中央公

民館・東部公民館・情報プラザ人の駅にある申込書を提出
申込締切 11月7日(月)
問い合わせ 中央公民館へ

現代国際巨匠絵画展

遠賀中間地域家族会はまゆう会ほか3団体による、精神障害者自立支援チャリティー企画です。この絵画展は、世界の名画を鑑賞す

愛の心づかい

次の皆様から香典返しとしてご寄付がありました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
(9月受付分まで)

- ▽社会福祉協議会へ
- 小野 玉枝 様 (高塚)
- 故 小野 明義 様 78歳
- 木下 正幸 様 (戸切百合野)
- 故 木下 シツ子 様 71歳
- 田中 誠二 様 (東黒山)
- 故 田中 良子 様 81歳
- 横尾 淑子 様 (吉木)
- 故 横尾 禮道 様 68歳
- 土屋 武久 様 (野間二)
- 故 土屋 良子 様 64歳
- 篠原 正光 様 (西高陽)
- 故 篠原 富美子 様 73歳
- 梶原 千里 様 (戸切百合野)
- 故 不破 英三 様 95歳
- 木下フユ子 様 (野間四)
- 故 木下 強 様 81歳
- 新井 君子 様 (塚原)
- 故 新井 一穂 様 74歳
- 安部 雅孝 様 (野間四)
- 故 安部 和子 様 63歳
- ▽老人クラブへ
- 田中 誠二 様
- 梶原 千里 様

るとともに精神障害者自立支援の活動を多くの人に理解を求めることを目的に開催します。

とき 11月12日(土)～14日(月)午前10時～午後7時
ところ 福岡ビル(福岡市中央区)
内容 40人の作家、約百二十点



いちご畑のコンサート

とき 11月18日(金)午後6時30分～7時
ところ エントランスホール
出演者 熊谷智子(クラシックポップス)
曲目 トウラブユーモアほか
※入場無料

サンリィアイ文化講座

文化講座新規入会者は、入会金が必要です。
○二胡をひこう！入門講座
とき 第1・3日曜日午後3時～5時
ところ 205会議室
受講料・維持費 九千六百元(3か月分)
○アロマセラピーマッサージ
とき 第1・3火曜日午後1時～2時30分

の絵画展示・販売、ロジェ・ボナフェ画伯サイン会、ポストカードプレゼント、各団体紹介・自主製品の販売など
※入場無料

問い合わせ 社会福祉法人あけぼの会 ☎092-524-8021へ

ところ 207会議室
受講料・維持費 九千六百元(3か月分)

○ゆとりの中高年書道
とき 第1・3火曜日午後1時～3時
ところ 205会議室

受講料・維持費 九千六百元(3か月分)
○ロイヤルフラワーアレンジメント(朝クラス)

とき 第2火曜日午前10時～正午
ところ 207会議室

受講料・維持費 四千八百円(3か月)

資料の一覧を提供します

サンリィアイ図書館に所蔵している資料で、希望される部分の一覧をA4サイズ1枚10円で提供します。

問い合わせ サンリィアイ図書館 ☎282-5566へ

糖尿病も糖尿病予備軍も増えています

糖尿病は、高血圧や心臓病などと並んで、生活習慣と関係が深いことからよばれる生活習慣病の代表です。糖尿病と糖尿病予備軍は急速に増えています。成人の6人に1人の割合です。糖尿病は、はじめは自覚症状がなく静かに進行します。検査で血糖値が高いと言われたり、治療が必要だと言われたりしたことがあっても、詳しい検査や治療を受けずに放っておく人が多く、症状が現れたときにはかなり進行しているため、問題となっています。

糖尿病ってどんな病気

食事で体内に取り入れられた糖質は、ブドウ糖となって血液中に入り、エネルギー源として全身の細胞で利用されます。血液中のブドウ糖を細胞に取り込む役割を果たすのが、すい臓で作られるインスリンというホルモンです。このインスリンの作用不足で、血液中のブドウ糖(血糖)が

細胞に取り込まれず、血糖値が高くなる状態が糖尿病です。血糖値が高い状態を放置しておくと、血管が傷ついたり神経細胞が変形したりして、さまざまな障害(網膜症や腎症、神経障害などの合併症)が起こります。脳卒中や心臓病のような死に至る病気の原因となります。早期に発見して生活改善を中心とした治療を行えば、治ったと同じ状態を保つこ

とができる病気です。

生活習慣の改善で発症予防

健康診査などで、血糖が高めだと言われたら、詳しい検査を受けましょう。インスリンによる血糖の調整が十分にできなくなっている状態で、糖尿病になりやすい状態にある可能性があります。糖尿病にならないように生活習慣を見直すことが重要です。

1 標準体重を保つ

肥満は糖尿病の主な原因の一つです。体重コントロールが糖尿病予防の第一歩。適正体重は身長(メートル)の2乗に22をかけた値です。

2 バランスの良い食事をする

食べすぎはインスリンの作用を悪くします。糖尿病だから糖分を減らせばいいというのは間違いです。過

食や脂肪の過剰摂取を控え、量、質ともにバランスのとれた食事を心掛けます。一日三食、規則正しく・野菜や海藻をたくさん・アルコールは控えます。

3 適度な運動をします

運動は血糖値を下げます。また、運動を定期的に行っているとインスリンの働きが高まります。日常生活の中に、体を動かす機会を増やすことから始めましょう。一日30分を目安に歩いてみましょう。

バランスのよい食生活、適度な運動で糖尿病を予防します。さらに、健診などで、「要注意」となった時点で、早目に手を打つことが大切です。

健康福祉課保健師 野口洋子

ヘルシークッキング 第160回

- ①小麦ハンバーグ
- ②大麦入り抹茶ミルク



《①の材料4人分》

○炊き麦150g ○豚ミンチ150g ○タマネギ1個 ○サラダ油大3 ○溶き卵1個
○パン粉大5 ○塩小1 ○コショウ少々 ○青シソ4枚 ○大根おろし100g ○タレ=濃い口しょうゆ大1・みりん大1・大麦黒酢小2・レモン汁小1

《①の作り方》

- 1 タマネギをみじん切りにし、熱したフライパンに大さじ1の油をしき、タマネギがきつね色になるまで炒め、冷ます
- 2 炊き麦を作り、冷ます
- 3 タマネギと炊き麦が冷えたら全ての材料を混ぜ合わせ、全体に粘りがでるまでこねる
- 4 4つに分けて、形を整えたら焼いていく
- 5 熱したフライパンに大さじ2の油をしき、なじんできたら4を入れる。中火で4分焼き、裏に返して弱火で6分焼く※ハンバーグの真中に竹串を刺し、肉汁が赤く濁らなければよい
- 6 ハンバーグを盛り付け、青シソと大根おろしを上からのせる。

《②の材料4人分》

○牛乳400cc ○抹茶大1 ○炊き麦40g ○さとう大1

《②の作り方》

- 1 熱湯30ccに抹茶を入れ、溶かしておく
- 2 炊き麦は冷ましておく
- 3 ミキサーに全ての材料を入れ、混ぜ合わせる
- 4 グラスに注ぎ、冷蔵庫で冷ましておく

一人分の栄養価

献立①エネルギー292kcal たんぱく質11.4g 脂質16.7g 炭水化物23.5g 食物繊維3.2g

献立②エネルギー70kcal タンパク質4.4g 脂質1.1g 炭水化物10.7g 食物繊維0.8g

岡垣町食生活改善推進会
(ヘルスメイトの会)

新岡垣風土記

岡垣の戦没者慰霊塔



遺骨の帰還「子どもたちの昭和史」大月書店刊

岡垣町役場のそばに、日露戦争から太平洋戦争までの戦没者四百二十四名の慰霊塔がある。

戦前、我が国は、明治憲法に基づき20才以上の男子には兵役の義務を課し、徴兵検査で合格すると軍隊に入り、戦地へ出征しなければならなかった。

将兵は、君国日本のため命を賭して戦い「生きて虜囚の辱めを受けることなかれ」と教育された。そして、戦争で亡くなると英霊として靖国神社に祀られた。

全国各地にも、戦没者を讃える碑があった。岡垣では、日清・日露・シベリア出兵の忠魂碑が高倉神社にあったが、戦後その御霊は町の慰霊塔に移され、忠魂碑は無くなった。

昭和25年ころ、先の大戦で亡くなった岡垣出身者の慰霊祭が、学校の講堂を使用して遺族会を中心に行われるようになった。

昭和39年、町に慰霊塔建設実行委員会が設置され総工費二百五十万円で取り組みが始まった。町民

の寄付金百万円と昔屋自衛隊の協力で五百坪の土地を開き、町の慰霊塔が完成した。以来、毎年10月には戦没者の慰霊祭が挙行されている。

岡垣関係の戦没者資料によると、①戦没者総数三百九十四人（満州事変から太平洋戦争陸軍三百十二人、海軍八十二人。ほとんど大正生まれである。

②戦没の地ビルマ（現ミャンマー）八十三人、中国五十七人、フィリピン三十八人、同海域十四人、ニューギニア三十三人、硫黄島九人、沖繩七人。他アジア・太平洋の各方面。

③戦没者の推移は、昭和16年七人、同17年十九人、同18年二十二二人、同19年百三十三人、同20年百六十二人。戦争末期にかけて急増している。

昭和18年以降、連合国軍の強大な軍事力により補給線が分断され戦争は全く不利になった。決死の斬り込みや特攻出撃が繰り返されたが、玉砕や飢餓で多くの将兵が還らぬ人となった。戦後60年、存命なら80から90歳である。

ビルマに、17年から終戦まで従軍された広渡孝之さん（85歳）を元松原の自宅にお訪ねした。

「戦争の事はあまり語りたくない」と言われたが、戦場で戦友を失った無念さについて胸に納めていた思いを話してくださった。

「何とか、戦友の遺骨を持ち帰ろうとしておったが、終戦で持ち帰れなかった。しかし、大事に胸に抱いていた血に染まった小さな布袋は、その後、その家族を尋ねてやっと届けることができた」と話された。

「食糧や弾薬の補給が途絶えた前線では、飢えやマラリア・下痢などの伝染病で力尽きていく将兵も続出した。広渡さん自身マラリアの高熱でふらふらになり歩くのがやっとであった」と話された。

総退却するビルマ方面軍は、20万人を失いその道は白骨街道化したと言われている。

おわりに、出雲地方の子どもたちが父や兄の無事を祈り作った俳句を添えておこう。

『馬木の子』句集から

出征 フサ子

旗立てて兄を送りし今朝の雪

便り 岩 栄

初たより遠いジャワから海こえて

戦 死（無季） 富士子

英霊を庭にむかえて皆泣けり

（昭和18年〜20年）

べつきたくじ

11月の行事予定

し尿収集日程

人頭制(普通式・無臭式)
従量制(量による汲取り式)

大型車	11月	小型車
吉木、高塚、元松原、西黒山	1日	
戸切、戸切百合野、戸切白谷、上海老津	2日	波津
戸切、戸切百合野、月2回汲取りA	4日	湯川、原、新松原、三吉、元松原
月2回汲取りB	5日	月2回汲取りA
吉木(矢口方面)	7日	月2回汲取りB
吉木(正矢口方面)、塚原A	8日	月2回汲取りC
吉木(正矢口方面)、塚原B	9日	内浦、手野、西黒山、東黒山
三吉、吉木(古小路)	10日	手野、新松原、東山田、海老津(小局方面)、上畑
三吉	11日	高陽、東高陽、戸切、戸切百合野、戸切白谷、海老津
三吉団地、三吉	12日	内浦、高倉、海老津、野間四
手野、新松原、三吉団地	14日	上高倉、高塚、糠塚
内浦、手野、原	15日	
波津、原	16日	高倉、吉木
海老津、野間三(高倉団地、西鉄団地)	17日	三吉、吉木
月2回汲取りA	18日	月2回汲取りA
月2回汲取りB	19日	月2回汲取りB
山田、東松原、百合ヶ丘、鍋田、高陽、東高陽、西高陽、東海老津、海老津、新海老津、山田峠、糠塚	21日	月2回汲取りC
海老津、東黒山、西黒山、糠塚	22日	
糠塚	24日	
高倉、吉木(倉丸方面)	25日	
高倉	26日	
吉木(倉丸方面)、上高倉、緑ヶ丘、海老津、上畑、野間一、野間四、西山田	28日	
吉木、高塚	29日	
高倉、上高倉、新海老津、野間二、野間三、野間四、山田、西山田、東山田、南山田、茅原、桜台	31日	



3日～6日 サンリーアイカルチャーフェスタ「第2回九北陶芸展」
10:00～17:00(最終日は16:00まで)

- 5日 梯剛之デビュー10周年ピアノリサイタル19:00
- 6日 おはなし会14:30
- 12日 おはなし会14:30
- 13日 おはなし会14:30
- 18日 いちご畑のコンサート「熊谷智子(クラシックポップス)」
18:30～19:00
- 20日 おはなし会14:30
- 25日 いちご畑のコンサート「李陽雨(フォークソング)」
18:30～19:00
- 26日 おはなし会14:30
いちご塾文化講演会
「島田洋七(パーソナリティー・タレント)」18:45
- 27日 おはなし会14:30
サンリーアイ名画シアター「亡国のイージス」
①10:00②13:30③16:30

スポーツ大会

- 3日 剣道連盟・遠賀中間地区少年剣道大会(町民武道館)
7:00～17:00
- 6日 バレーボール連盟・混合バレーボール大会「青年後期」
(ウエーブアリーナ)9:00～20:00
バレーボール連盟・教育長杯ジュニアバレーボール大会
(町民体育館)8:30～19:00
少年軟式野球連盟・第23回体育大会(町民総合グラウンド)
7:00～18:00
- 20日 ソフトバレーボール連盟・冬季大会(町民体育館)
9:00～18:00
バレーボール連盟・混合バレーボール大会「壮年後期」
(ウエーブアリーナ)9:00～20:00
弓道連盟・シルバー大会(町民弓道場)10:00～16:00
- 25日 グラウンドゴルフ連盟・秋季大会(町民総合グラウンド)
9:00～12:00
- 26日 ウォーキング連盟・宗像大社ウォーキング(宗像)
8:30～15:00
ペタンク連盟・秋季大会(町民総合グラウンド)
8:00～14:00
硬式テニス連盟・クラブ内ダブルス大会(町民テニスコート)
8:00～15:00
- 27日 卓球連盟・第6回岡垣オープン大会(ウエーブアリーナ)
8:00～18:00

ひとの動き(9月末)

人口…31,964人(+8)
内144人は外国人
女性…16,775人(-2)
男性…15,189人(+10)
世帯数…11,767世帯(+20)
内64世帯は外国人世帯
()は前月との比較
出生…22人
死亡…18人
転入…91人
転出…87人
まちの広さ…48.51km²

人身事故件数(8月)

8月(前年比) 累計(前年比)
事故件数 18 (+1) 137 (-9)
死亡者数 0 (±0) 1 (+1)
重傷者数 1 (+1) 7 (±0)
軽傷者数 22 (+3) 187 (+13)

救急・火災医療(9月)

救急 出場件数 78
搬送人員 74
火災 出火件数 1
り災世帯 0

火災の問い合わせ
遠賀郡消防本部 ☎0180-999-998



ふれあいイベント(12:30～13:30)

- 5日 舞踊笠西会(笠 ひとみ)
 - 12日 日本舞踊新若峰流(若峰 寿洋)
 - 13日 カラオケ(歌謡教室演歌みち)
 - 19日 新舞踊末広会(吹雪 さくら)
 - 20日 日本舞踊藤扇流(藤扇 豊丞)
 - 26日 日本舞踊英流(英聖旗)
 - 27日 富久美新舞踊(富久美 あや子)
- ※10月30日の日本舞踊翠秀流(翠秀 珠玉)は、藤丘新舞踊(藤丘 竜聖)に変更になりました

おもちゃ図書館日程(13:00～16:00) 12日・26日

11月の行事予定 (町イベントなど 健康福祉事業)

駅前びやうりー

上旬「あとりえまへのあ

ピストン展

下旬「岡垣写真同好会作品展」

1 (火)	
2 (水)	☛ 4か月児健診(いこいの里) 13:00~13:15受付 ☛ 7か月児健診(いこいの里) 13:15~13:30受付
3 (木)	祝・文化の日 (ごみの収集は休みです。不燃ごみ・粗大ごみは10日に収集します)
4 (金)	
5 (土)	
6 (日)	
7 (月)	☛ 母子健康手帳交付(こども未来課) 9:00~9:20受付
8 (火)	☛ 健康相談(東部公民館) 10:00~11:30 ☛ 子育て相談(こども未来館) 9:30~11:30 ☛ 自由広場(こども未来館) 9:30~11:30
9 (水)	☛ 2歳児相談(いこいの里) 初回=13:10~13:30受付 2回目以降=13:00~13:15受付
10 (木)	☛ 献血(東部公民館) 9:30~12:00 (中央公民館) 13:30~16:00
11 (金)	☛ ~14日 町民文化祭(岡垣サンリーアイほか)
12 (土)	☛ 創作工房人の駅(情報プラザ人の駅) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 ☛ フリークライミング(こども未来館) 13:00~16:00
13 (日)	
14 (月)	☛ 母子健康手帳交付(こども未来課) 9:00~9:20受付
15 (火)	

16 (水)	☛ 1歳6か月児健診(いこいの里) 13:00~13:20受付
17 (木)	☛ にこにこクッキング「予約制」(中央公民館) 10:00~12:30
18 (金)	
19 (土)	
20 (日)	☛ ペタンク大会(総合グラウンド) 10:00~ ☛ 遠賀・中間農業祭(芦屋競艇場) 9:30~15:00 ☛ フリークライミング(こども未来館) 13:00~16:00
21 (月)	☛ 母子健康手帳交付(こども未来課) 9:00~9:20受付
22 (火)	☛ ポリオ予防接種(いこいの里) 13:15~13:45受付
23 (水)	祝・勤労感謝の日(ごみの収集は休みです。粗大ゴミは30日に収集します)
24 (木)	☛ にこにこ育児サークル(こども未来館) 10:00~11:30
25 (金)	
26 (土)	
27 (日)	
28 (月)	☛ 母子健康手帳交付(こども未来課) 9:00~9:20受付
29 (火)	☛ 献血(役場) 9:00~11:30
30 (水)	

11月の納期

- 保育料……………11月分
(延長保育料は10月分)
- 町営住宅家賃……………11月分
- 国民健康保険税……………6期分

各種相談

- 女性のための悩みごと相談「おかがきホ ットライン」
10:00~17:00
☎092-741-7140《毎週水曜日》
- 教育電話相談(教育委員会内)
☎282-4884《毎週月・水・金曜日》
- 心配ごと相談 13:30~16:00
11日(金)西部公民館、18日(金)東部公民館
25日(金)いこいの里
- 法律相談 13:30~16:30
11日(金)いこいの里
※要電話予約 ☎283-2940
- 行政相談 13:30~16:00
11日(金)、25日(金)いこいの里

休日・夜間の当番医は

遠賀郡消防署 ☎293-1231へ

粗大ごみ収集日程

土日祝日を除く収集日の2日前までに環境共生課へ電話で申し込んでください

第1	水	東高陽、鍋田、南高陽、西高陽、高陽、東松原、百合ヶ丘、東海老津	第3	木	野間(一、二、三、四)、高倉、上高倉、西山田、茅原、南山田、東山田、緑ヶ丘
	木	三吉、三吉団地、吉木、高塚、塚原、西黒山、東黒山、糠塚、山田	第4	水	旭東、旭中、旭西、旭南、高尾、松ヶ台、公園通り
第2	水	湯川、波津、原、内浦、手野、新松原、元松原、海老津、上畑、新海老津		木	戸切、戸切白谷、戸切百合野、上海老津、龍王団地、山田峠

○有料シールを貼付してください○大型ごみは自宅まで取りに行きます○出せるごみは「ごみの分け方、出し方」を見てください

し尿収集日程表(月2回汲取り)

月2回大型汲取り 収集地区	A(1日目)	東黒山、塚原、吉木、三吉、手野、三吉団地、原、波津、内浦
	B(2日目)	糠塚、東黒山、山田、戸切、西山田、高倉、上高倉、吉木、高塚、塚原
月2回小型汲取り 収集地区	A(1日目)	波津、吉木、東黒山、三吉、内浦、手野、戸切、西黒山、高倉、上高倉、新松原、元松原
	B(2日目)	波津、吉木、野間、戸切白谷、戸切、海老津、戸切百合野
	C(3日目)	上畑、海老津、戸切百合野

「中学生の税に関する標語」応募作品から税金は希望を叶える納めもの 若丸 幸吾



フラワーショップ花園。アレンジメント作成中。優しい気持ちで作り出すことが大切です



美容室メロディー。お客に失礼のないように、繊細な注意を払います



不二家FC福岡岡垣店。ケーキの飾り付け。集中、集中



こども未来館。元気な子どもたちに四苦八苦

岡垣中学校2年生

職場体験学習

9月7日から9日、岡垣中学校2年生202人が、町内外の48事業所で、職場体験学習を行いました。職場体験学習は、働く人たちと接することで、健全な勤労観や奉仕の心を育成し、進路の視野を広げることを目的に実施しているものです。

掲載している各事業所の写真は、地域づくり課に職場体験に来た川原拓也くん(吉木区)と俵口紗季さん(手野区)が撮影したものです。また、10ページのまちかどズームアップのゲートボール大会も取材しています。

編 ● 集 ● 後 ● 記

▶今年も盛大に行われたまつり岡垣。参加者は関係者を含め約1万人以上でした。岡垣町の人口が約3万2,000人ですから、町内の人の約3分の1が参加したことになります。私も広報担当として三回目の参加。パレードは自転車を使って撮影。筋肉痛は、家に帰ってビールを飲んでほぐしました。(竹森)

▶まつり岡垣は天気にも恵まれ、多くの人を訪れました。その中には、私の家族や友人・知人の姿もありました。役場に入って4年目の私ですが、年々まつりで会う知人の顔が増えてきた気がします。仕事でお世話になった人や、取材先で会った人が、出店したり遊びに来たりしていると、嬉しい気分になります。もっとたくさんの岡垣町の人たちと知り合って、まつり岡垣で再会したいと思います。(村上)

今回の表紙

10月7日にウエーブアリーナで行われた高齢者スポーツ大会。町内の高齢者763人が参加しました。写真は毎年恒例の競技「ハレー彗星」。大きな玉を頭上で転がし、リレーしていきます。競技のほかにも、健康運動指導士の山ノ内孝治さんによる講演が行われ、実際に体を動かしながら、参加者全員で運動の大切さを学びました。岡垣町の高齢者の数は7,498人(平成17年4月1日現在)で、町の人口の23.5パーセント(約4人に1人)になります。このような大会を通して、岡垣町全体がより健康で元気になっていくことを願います。